

国際政治

112

改革・開放以後の中国

日本国際政治学会編

ポスト鄧小平時代への過渡期	小島朋之
改革・開放以後の中国の歴史的位相	高原明生
政治改革と共産党の指導	唐亮
軍と政法	浅野亮
冷戦後の中国の安全保障観と東アジア	阿部純一
国際政治と中国の人権	宇田川光弘
返還をめぐる香港の域内政治	谷垣真理子
中国の対台湾政策	松田康博
<hr/>	
欧州安全保障協力会議（C S C E）の人的次元	栗栖薫子
EU加盟後のフィンランドの安全保障問題	三輪芳明
「帝国国防方針」政戦略考	黒野耐
<hr/>	
<書評>	
栗原優著『第二次世界大戦の勃発』	田島信雄
竹中佳彦著『日本政治史の中の知識人』	増田弘
松浦正孝著『日中戦争期における経済と政治』	劉傑
星野昭吉著『世界政治の変動と権力』	藪野祐三
J・N・ローズノウ、M・ダーフィー共著 『理論を徹底的に考える』	石川卓
斎藤治子著『独ソ不可侵条約』	大木毅
ガー・アルペロビッツ著 鈴木俊彦、岩本正恵、米山裕子訳 『原爆投下決断の内幕』	児玉克哉
神余隆博著『新国連論』	志村尚子

1996年5月刊